



ほけんだより 5月号

2019年4月26日
 国立保育会
 きたひだまり保育園
 園長 山本菜穂子
 看護師 奥村

春の風が心地よく、さわやかな季節となりました。多く子どもたちは新しい環境に慣れ、少しずつ自分のペースで園生活を楽しめるようになってきました。一方、身体や心に疲れが出て、体調を崩しやすい時期でもあります。連休中は生活リズムを整えて、元気いっぱい過ごせるようにしましょう。

5月の保健行事

14日(火) 身体測定
 0、1歳児

15日(水) 身体測定
 2、3歳児

24日(金) 0歳児健診

爪はきれいかな？

爪が伸びていると、友達をひっかいてしまったり、折れたりなど、けがの原因となります。また爪は、汚れが溜まり不潔になりやすいところですが、そのままにしておくと、子どもは指しゃぶりなどでばい菌を直接取り込んでしまいます。週に1度は爪のお手入れをしてあげましょう。お風呂上がりの爪がやわらかい時が切りやすいのですが、深爪にならないよう気を付けましょう。

<4月の感染症報告>

| | |
|-----------|-----|
| インフルエンザ A | 24名 |
| 溶連菌感染症 | 1名 |
| 感染性胃腸炎 | 1名 |
| 伝染性紅斑 | 1名 |
| 流行性耳下腺炎 | 1名 |

保育園での感染予防対策について

4月上旬から当園ではインフルエンザ A が流行しました。保育園は集団での午睡や食事、遊び等で子ども同士が濃厚に接触する機会が多いため、飛沫感染や接触感染が生じやすい環境にあります。また床をはい、手に触れるものを何でも舐めるという乳児の行動上の特徴から、接触感染を完全に防ぐということが難しい状況にあります。自ら感染予防対策が取れない子どもたちを感染症から守るためには周囲の大人が感染症対策をきちんと行っていく必要があります。

- <保育園で行っていること>
- 職員の手洗い、手指消毒の徹底
 - 感染症流行時のマスクの着用
 - 感染症流行時の保育室内の消毒の実施
 - 職員の手洗い、嘔吐処理などの研修の実施
 - オムツ交換時の使い捨てエプロン、手袋の着用など

- <保護者のみなさまにお願いしたいこと>
- 送迎時の手指消毒
(事務所前と保育室内にあります)
 - 体調不良時は無理せずお休みをする。
 - あと一日ご自宅で経過をみる。

ひき続きご協力お願いいたします！